



HIGASHI TIME

9月号

令和5年9月22日 発行:座間市立東中学校 校長 大沢奈緒美

*学校便りは、本校ホームページにカラーにて掲載しています

2学期が始まり、学校内に活気が戻ってきました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年の夏は全国的に猛暑が続き、7月下旬以降の高い気温について、気象庁の検討会では、「歴代と比較しても圧倒的な高温で異常気象だといえる」と結論づけ、気象庁が1898年に統計を取り始めてからこの125年間で、最も暑い7、8月となりました。9月からの3ヶ月予報でも、依然として暑さが続く予想されています。学校では、引き続き熱中症に気をつけるとともに、コロナウイルスやインフルエンザの予防も心がけていきます。

部活動等大会表彰

1学期中に実施された部活動の大会結果は7月号でお知らせしましたが、終業式で表彰を行いました。今回、2学期始業式では、夏期休業中の大会の表彰を行いました。ほとんどの部活動は、すでに3年生が退き、新チームでの活動が始まっているかと思えます。次は、新人戦に向けて目標とする結果の達成に向けて、引き続き体調管理に気を配りながら練習に励んでもらいたいものです。



第52回 文化祭

合唱コンクールまで、あと6日

合唱の部 伝えたい、誰かのために

～みんなの歌に思いを～

展示の部 虹 ～十人十色に染め上げよ

本校の文化祭は、「展示の部」「合唱コンクール」と二部制になっています。文化祭は、中学校学習指導要領における文化的行事に位置づけられています。（「平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと」～中学校学習指導要領より抜粋～）

「展示の部」については、学年ごとに時間を設定して、各自のchromebook内において、各教室で鑑賞をしました。文化祭冊子にありますように、各学年・教科の作品に加え、文化部（家庭科部・PC部・美術部）の展示もあります。（吹奏楽部は、合唱コンクールにて演奏を披露）

各学年合唱及びクラス合唱の紹介と意気込みを、生徒が作成した当日のナレーション原稿から抜粋しました。当日は、文化祭実行委員が生徒の登壇時に読み上げます。(クラス順と曲発表順は異なりますのでご注意ください)



1学年 合唱曲「COSMOS」

私たち赤学年が歌う「COSMOS」は、宇宙をテーマに様々な「つながり」が表現されています。長い歴史のリレーの中でつないで渡された命、そして広い宇宙の中で今生きるわたしたちもつながっています。歌を聞きながら、その「つながり」を感じてください。また、宇宙に様々な星があるように、赤学年も一人ひとり個性の異なる仲間が集まっています。その赤学年一人ひとりの光の音が束となって、みなさんの希望の光になることを願っています。各パートの美しい声の重なり、そして宇宙に届くくらいの声量に注目して聞いてもらいたいと思います。生命を燃やして輝く、私たち赤学年の歌声を聞いてください。

2学年 合唱曲「HEIWA の鐘」

この学年は、個性が豊かでとても楽しい学年です。私たちがこうして今を生きて楽しく過ごせるのも、平和のお陰です。昔の人たちは、やりたくもない戦争が続き自由に生きる権利を奪われました。でも、今はこうして自由に生きる権利があります。きっとこれは昔の人たちのお陰だと思います。今この瞬間を噛みしめながら戦争で亡くなってしまった人たちに届くように心を込めて歌います。

3学年 合唱曲「大地讃頌」

私たちが歌う大地讃頌は混声4部合唱で、ソプラノ、アルト、テノール、バスの4つのパートに分かれて歌います。母なる大地への感謝、賛美が繰り返し述べられ、人間が生きる自然環境を称える崇高な内容の曲です。大地を彷彿とさせる厚みのあるハーモニー、各パートが織りなす強弱の変化がこの曲の特徴です。今年の3学年は、個性的で元気のあふれる学年です。私たちはこの大地讃頌を一人ひとりの力を存分に発揮できるような合唱にします。3年間の歩みと、成長をこの歌に込め、今までの感謝を伝えます。

1学年 クラス合唱曲紹介

【1組】「大切なもの」

みなさんにとって、大切なものは何ですか？私たちが歌う「大切なもの」は、きっとその答えを示してくれると思います。この歌は、青春の何気ない日々の大切な思い出が、大人になった今の生きる力となっていることを表現しています。当時、その大切さに気づくことができなかったことへの後悔の気持ちを抱えながらも、その想いは今、強い勇気や、感謝の気持ちへとつながっていきます。誰かと一緒にいられることのありがたさ、仲間から教えてもらった大切なものなど、気づかされることがあると思います。3パートの歌声、そしてサビの迫力ある歌声に注目してください。目の前の大切なものに気づけるよう、大切なものが何であるか、考えながら聞いてください。

【2組】「この星に生まれて」

この曲には、「つよく、つよくあるきつづけて」や、「つよく、つよく愛抱きしめて」というフレーズがあります。このフレーズからは、「この星に生まれた1つ1つの命に大切な価値や意味がある。あきらめずに生きることを全うしてほしい。」という力強く前向きに進もうとするメッセージが伝わってきます。聴いている人に前向きな気持ちや希望を伝えられるように、私たちも笑顔で力強くサビの部分を一生懸命に歌いたいと思います。

【3組】「君にとどけよう」

この曲は、ソプラノ、アルト、男子の3パートのきれいな歌声のハモリがとても魅力的です。歌詞の1番では「空」、2番では「海」に向かって愛を届けようとしているのが分かります。この曲のサビでは、3パートがハモるところがとても盛り上がります。地球で一番広大な、空や海に向かって愛を届けるという歌詞には、自分の愛が空や海のように大きいだろうという思いが込められています。この合唱を聴いてくださる方々に、愛が届くよう願います。

【4組】「Believe」

わたしたちが歌う「Believe」を作曲した杉本竜一さんは、「信じることの大切さ」をこの曲に託したそうです。曲の歌詞にも「Believe（信じる）」という歌詞がサビに散りばめられていて、「信じることの大切さ」を語りかけてくれるようです。この曲では、きれいなピアノの音色と歌声のハモリをぜひ注目して聞いてほしいです。文化祭が初めての私たちにとって、不安や怖い気持ちがありますが、「I believe in future」未来を信じて私たちはその気持ちをたくさん喜びへと変えられることを信じて歌います。

【5組】「空は今」

被爆地である長崎県のために作られた曲で、「希望をもって未来を切り拓いてほしい」という願いが込められています。「希望が明日を照らしている」などの前向きな言葉が数多くあります。3パートに分かれて、アルトパートが中心となって歌います。サビのハモリや、サビ前とサビの強弱のつけ方の変化に注目して聞いてください。男子パートの低音、アルトパートの安定感のある響き、ソプラノパートのきれいな高音が重なり合って、きれいなハーモニーを作ります。1つ1つのパートに注目してお聞きください。

2学年 クラス合唱曲紹介

【1組】「瑠璃色の地球」

私たちが歌う瑠璃(るり)色(いろ)の地球(ちきゅう)は未来への明るい灯火(ともしび)や終戦を願う歌詞が特徴的です。歌詞には「争って傷つけあったり、人は弱いものね」と、人の弱さを表している一方で「だけど愛する力もきつとあるはず」と人の良さや強さを表しています。今日も曲想に合わせ、歌詞や強弱を大切にしています。歌い始めのユニゾンや、途中に出てくるきれいに重なるパートなどこの歌には良いところが沢山あります。伴奏も凄く素敵なので、そこにも注目して聞いてもらえたら嬉しいです。

【2組】「キミのもとへ」

私たちが歌う曲、「キミのもとへ」は東日本大震災のあと「キミは1人じゃない、広い空の下でつながっているよ」というメッセージを込めて、作られました。アルト、ソプラノのさわやかさと男声パートの力強さのハーモニーが、とても綺麗な曲です。この「キミのもとへ」は、東中で初めて文化祭で披露されます。特に後半の伴奏がないアカペラの部分に注目して聴いてみてください。2組の明るい歌声で皆さんのもとへ、心に響く合唱を届けます。

【3組】「旅立ちの時～Asian Dream Song～」

私たちが歌うのは、「旅立ちのとき～Asian(アジア)ン Dream(ドリーム) Song(ソング)～」です。この曲は、最初誰かに語りかけているようなゆったりした感じで、「旅立ちの勇気を」のところから曲の雰囲気が変わり、彼方(かなた)や地平線の光のように遠くにある希望へと進んで自分の個性や夢を大切にするというメッセージが込められていると思います。この曲を聴いて一人でも自分の夢に自信が持てるようになると思います。そして、曲の途中にあるソプラノ、アルト、男声のAh(アー)～のハモリに注目しながらお聴きください。

【4組】「輝くために」

私たちが歌う「輝くために」は人間同士の争いや、悲しみと喜びなどたくさんの内容が表されています。平和を保つという事は難しいですが、お互いに歩み寄る気持ちを忘れないよう、歌詞に込められた思いを大切にしてきました。聴いてくださる皆さんもぜひ、歌詞の意味を感じてほしいです。どのパートも消えないよう、自然なつながりを意識して、4組にしか出せない迫力と爽やかさを出し、1番輝けるように歌います。

【5組】「心の瞳」

私たちが歌う心の瞳は、自分の夢に向かって歩いている人を応援して、辛いことがあったら、お互いに励まし合える、元気になれる曲だと思いました。曲調では、ソプラノの優しい高音とアルトのハーモニー、男子の低音を所々強く歌うのがポイントです。また、ハモリの部分が多く、美しい響きやハーモニーが特徴です。歌詞では「いつか若さをなくしても、心だけは決して変わらない、絆で結ばれている。」という歌詞にひかれ、私たちが大人になって離れても、強い絆で結ばれている事を忘れないという思いを込めて歌います。

3学年

クラス合唱曲紹介

【1組】「道」

1組が歌う「道」の一番の聴きどころは、男声と女声がお互いに引き立て合いながら優しさや力強さ、切なさなどの感情を表現しているところです。サビの「道、君と歩いた今日まで」という部分は、3年生として過ごす日々はもう二度と戻らない、だから「今日」という1日1日を大切にしたいと思わせるような歌詞です。この曲を通して、これまでの中学校生活への感謝を忘れずに後悔のない未来へ進んでいく、私たちの意志を表します。優しい入りから始まり、最後の「溢れ出した涙が止まらない」という言葉を1組全員の思いをのせて歌い上げます。

【2組】「証」

私たちが歌う「証」はサビの男声と女声のハーモニーがとてもきれいです。色々なパートがメロディーを歌い、音程がとりにくいのですが、他のパートにつられないようにすることがポイントです。「前を向きなよ、振り返ってちゃ、上手く歩けない」から始まる歌詞は、つまりしている自分を励まし、背中をおしてくれるようです。この曲をみんなが卒業しても思い出し、笑顔になれるように合唱します。「ぼく」と「君」の関係に注目してお聴きください。

【3組】「友 ～旅立ちの時～」

私たちが歌うのは、「友～旅立ちの時～」です。この曲は深い友との友情、そして別れを歌う曲です。切なさと温かさが混在するメロディーと歌詞の魅力に惹かれ、私たちはこの曲を選びました。曲の最初は優しいピアノの音で、そこから声が重なっていくのが特に美しく、耳に心地よく響きます。最後にかけて、曲に込められた作者の思いと、より盛り上がる部分があります。特に3組が響かせる繊細なハーモニーと迫力に注目して聴いてください。皆さんが見上げる空は、どんな色に見えていますか。3組の友情がいつまでも続くことを願い、歌います。

【4組】「ヒカリ」

私たちが歌う「ヒカリ」は、当時中学3年生だった瀬戸沙織さんのNHK全国学校音楽コンクール70回記念で行われた、一般応募で、優秀作品に選ばれた詩が歌詞として使われています。この曲は、拍子が途中で変わるところの切り替えや、ユニゾンでの表現の仕方などが難しい曲で、他のクラスの曲と雰囲気が違い、暗くてかっこよく、どのパートも目立つのが特徴です。力強いピアノの伴奏、3つのパートのハーモニー、歌詞や強弱の表現、繰り返すように歌われるサビなどに注目してお聴きください。

【5組】「信じる」

私たちが歌う、「信じる」は、3つの場面の变化がある曲です。1つ目は「私」、2つ目は「あなた」、3つ目は「世界」。それぞれの場面で信じる対象が変化していきます。場面が変化していくのに伴って、曲調も変化していきます。各パートのかけ合いや、ハモリも魅力的なので、パートごとの特徴にも注目して聴いてほしいです。皆さんは何を信じますか？なぜ信じることができますか？その答えを私たちが届けます。この歌を聴いて、お互いがより信じあえる世界になるよう思いを込めて歌います。

第50回 座間市福祉大会

9月18日(月)ハーモニーホール座間において第50回 座間市福祉大会が開催されました。その大会において福祉推進作文・標語の入賞式があり、作文は2009作品、標語は1500作品の応募があり、本校からは次の4名が受賞しました。

作文(中学生の部 佳作) 2年 茂原 柚月さん
2年 本橋 夏音さん
標語(優秀賞) 1年 金子 愛理さん
1年 染谷まりのさん



作品については、保健室横に掲示してあります。おめでとうございます。

| 日・曜日 | | 10月行事予定表 (最終下校17時) | 45 短縮 |
|------|---|---|----------|
| 1日 | 日 | テスト前諸活動停止期間開始(～6日) | |
| 4日 | 水 | ⑥体育祭ペア決め | |
| 5日 | 木 | 中間試験(英・数・理) | |
| 6日 | 金 | 中間試験(社・美・国) ④環境整備 15:05 下校 (雨天時:中止) | |
| 7日 | 土 | PTA 役員会・運営委員会・選考委員会 | |
| 10日 | 火 | 後期学級委員任命式 ⑥体育祭全校練習【諸活動停止】 | ○ |
| 11日 | 水 | ⑥色別練習 評議会・常任委員会 | ○ |
| 12日 | 木 | 【集金日】 ⑤⑥色別練習 体育祭係別リハーサル | ○ |
| 13日 | 金 | 体育祭学年練習 | ○ |
| 16日 | 月 | 1学年朝会 ⑤色別練習 【諸活動停止】 | ○ |
| 17日 | 火 | ⑥色別練習 体育祭予行練習準備 | ○ |
| 18日 | 水 | 体育祭予行練習 | |
| 19日 | 木 | ⑥色別練習 グランド整備 | ○ |
| 20日 | 金 | ②③色別練習 体育祭前日準備 | ○ |
| 21日 | 土 | 第52回体育祭 | |
| 22日 | 日 | 体育祭予備日(雨天時登校) | |
| 23日 | 月 | 体育祭振替休日 | |
| 24日 | 火 | 体育祭予備日 【諸活動停止】 | |
| 25日 | 水 | 教育相談週間 ～11月2日まで 卒業アルバムクラス・委員会写真撮影 | おは ボラ |
| 26日 | 木 | 3学年進路説明会 | ○ |
| 27日 | 金 | 3学年学習診断テスト | ○ |
| 30日 | 月 | 3学年朝会 【諸活動停止】 3学年三者面談 | ○ |
| 31日 | 火 | 3学年三者面談(～6日まで) | ○ |

後期教育実習生

9月4日(月)～15日(金)まで、本校卒業生である、山崎 終さんが国語科の教員を目指すために2週間、2年3組にて教育実習を行いました。

「2週間大変お世話になりました。母校である東中学校で実習を行えたこと、とても嬉しく思っています。お忙しい中ご指導くださった先生方、またいつも明るく関わってくれた生徒の皆さんに心から感謝しています。特に2年生の皆さんは、私の不慣れな授業に一生懸命向き合ってくれたり、行事に向けて頑張る姿を見せてくれたり、本当に皆さんに励まされた2週間でした。生徒の皆さんのために何かできればと意気込んでスタートした実習でしたが、振り返ってみると生徒の皆さんの方からたくさんのお話を教えてもらったように思います。皆さんが東中学校での学校生活を心から楽しむことができるよう願っています。」

私自身、これから教員という夢に向かってさらに精進して参ります。本当に2週間ありがとうございました。」



【編集後記】

今年度の合唱コンクールは、「ハーモニーホール座間」のコロナウイルス感染症による規制がなくなったため、学年合唱も学年ごとに披露できることとなりました。

また、マスク着用も個人の判断となったため、外して歌うことも可能になっていますので、こどもたちの透き通る歌声や、表情を昨年以上に感じていただけたと思います。

但し、本校の場合、生徒数の関係上保護者の方の観覧場所は2階席のみとなっているため、学年ごとの総入替制としております。(PTA本部及び運営委員長・副のみ1階席での観覧可)また、例年1年生より発表してきましたが、今年度は2年生の学年合唱、クラス合唱から始まり、1年、3年と続きます。時間をお間違えないよう、配付済みのプログラムにてご確認ください。

末筆になりましたが、開催当日、ホールまでの交通指導のご協力や、ホール内での係担当をお引き受けくださいました保護者の皆様には、心より感謝申し上げます。

